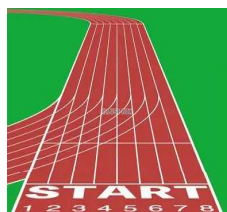


アカマツ

令和7年度 第5号 9月30日

子どもの成長に欠かせない自己肯定感

校長 高橋 健史



先週21日(日)まで国立競技場で実施されていた世界陸上。テレビなどで選手の活躍を応援されていた方も多かったのではないのでしょうか。昨年のパリオリンピック以来の大きな大会ということで、各種目の選手がこの1年間、目標を掲げて懸命に練習してきたことが競技後のインタビューからも伝わってきました。こうした各選手達の「**目標を掲げ、真摯に取り組む姿勢**」は、スポーツ選手のみならず、どのような職業にも当てはまりますし、数年後に社会に出ていく子ども達にも、6年間を通して身に付けさせたいと願うのは私達教職員、保護者の共通するところだと思います。

ところで、選手達のような、目標に向けて一生懸命取り組む姿勢やそのエネルギーはどこから来るのでしょうか。もちろんそれは選手個々によって様々だとは思いますが、競技後のインタビューなどで次の大会への熱い思いなどを聞くと、**自分を信じる(信じようとする)気持ちが高い**のは間違いないと感じるところです。この自分を信じる気持ちや自信を「**自己肯定感**」と言いますが、これが高いからこそ目標に向けて挑戦し続けられると思います。

さて、先日24日(水)に、この「自己肯定感を高める子育て」をテーマに、北部ブロックPTA教育講演会『子育てハッピーセミナー～子育てがラクになるコツ教えます～吉田 育子氏』が末広小学校で開催され、子育てに関わる有意義な話を聞くことができました。講演会では、最近の子どもの自己肯定感が低い要因について「1.親の虐待によるもの」「2.いじめによるもの」「3.手のかからないいい子である場合」との話がありました。特に3番については、「**手の掛からない子**」は先回りして空気を読んで行動することで、結局は**親との関わりが希薄**になり、愛情を感じる機会も少なくなるとのことでした。

ところで、子どもは『**依存と自立を往復しながら成長**』するため、「依存」してきたときの「**甘え**」をしっかり受けとめることが大切で、そのことで自立への意欲が高まり、**自己肯定感**が向上する、とのことでした。つまり、自己肯定感を高めるためには、その前段の「依存＝甘え」が大切になる、ということになります。

ここで、気をつけなくてはいけないことが、「**甘えさせること**」と「**甘やかすこと**」の違い。「甘えさせる」とは、子どもの情緒的な要求に応える(**抱っこ、話を聞く**)であり、「甘やかす」とは子どもの物質的な要求に従い過ぎること(**お金、物**)や、子どもができることにまで手出しすること(**過干渉**)であるため、注意すべき点でした。また、自己肯定感を高める具体的方法としては、「**スキンシップや話を聴く**」「**ほめる**」「**ありがとうと言う(ありがとうは最高のほめ言葉)**」は、特に大切にしたいことでした。

学校では来月の学芸会に向けて、どの学年も一生懸命練習に取り組んでいます。学校では子ども達一人一人の自己肯定感を高めながら指導・支援をしていきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

宿泊体験学習に行ってきました

9月10日(水)・11日(木)、5年生が宿泊体験学習に出掛けました。

滝川B & Gでのカヌー・ローボート体験、新十津川文化伝承館での陶芸体験、ネイパル深川でのロッククライミング、フロアカーリング、滝川自然史博物館での静電気実験など、盛りだくさんの内容でした。

各施設では、「研修態度が素晴らしいですね」「大人になるのが楽しみです」など、多くのお褒めの言葉をいただきました。

計画段階から、子供達は熱心に話し合いを重ね、「自分達の宿泊体験学習を成功させる」という意欲が感じられました。

体験を終えて、一回り成長した子供達。表情には自信があふれていました。



学校運営協議会 幼・保・小連携会議

「学校運営協議会」では、運営委員の方に授業を見ていただき、子供達のために地域と協力できることについて話し合いました。

また、授業参観での教室移動の際、廊下に掲示している素晴らしい発想で作られた図工作品に感心されていました。

「幼・保・小連携会議」では、近隣の幼稚園や保育所、こども園の生活や引継について話し合いました。

就学前の段階でも子供達の自主性を生かした話し合い活動を行っていることを知り、小学校ではさらに力を伸ばす取組を行っているとうとう感じたところです。

学校と地域の結びつきを実感した9月でした。

ありがとうございました。

参観日 来校ありがとうございました

9月16日(火) 17日(水) 18日(木)の参観日の際にはお忙しい中ご来校ありがとうございました。学校での子供達の成長を見ていただけたと思います。また、「PTAガラス拭き」へのご協力もありがとうございました。

本日、令和7年度前期の学びの記録である「のびゆくよい子(通知表)」を児童一人一人に手渡しました。

保護者の皆様には、子供たちの頑張りをぜひ、ほめていただきたいと思います。



10月行事予定

【10月の生活目標】
「思いやりの心をもとう」

1	水	秋の交通安全街頭指導 (~3日) 学芸会特別時間割開始
2	木	
3	金	5時間授業
4	土	PTA古紙回収
5	日	
6	月	
7	火	旭教研研究大会(臨時休業)
8	水	スクールカウンセラー来校日
9	木	
10	金	学芸会係児童打合せ①
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	
15	水	啓北中学校職場体験学習 学芸会係児童打合せ② 会場準備① ストーンスーブ
16	木	児童公開日 5時間授業
17	金	学芸会係児童打合せ③ 会場準備②
18	土	第123回学芸会
19	日	
20	月	振替休業
21	火	ALT来校
22	水	避難訓練③ 諸費引落 スクールカウンセラー来校日
23	木	クラブ
24	金	北鎮の広場 5時間授業
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 児童教育相談①5時間授業
28	火	児童教育相談②5時間授業
29	水	児童教育相談③5時間授業
30	木	児童教育相談④5時間授業
31	金	児童教育相談⑤5時間授業

帰宅時刻 午後5時